

親子で海釣りに挑戦



8月30日、南あわじ海釣り公園（メガフロート）で、兵庫県釣針協同組合主催のふれあい親子釣り教室・海釣り大会が開催されました。夏場によく釣れるアジやイワシなどがこの日はなかなか釣れませんでした。ウマヅラハギやアイゴなど、時折かかる大物に子どもたちは大興奮。周囲を巻き込んで、大きな歓声を上げていました。

優勝 ウィップル竜さん
（附属小6年・ウマヅラハギ34cm）

第3位 岸本優斗さん
（社小4年・アイゴ30cm）

※市内のみ掲載

高校芸術の祭典へ出場！



兵庫県高校総合文化祭において、書道・デザイン・絵画・短歌のそれぞれの分野で優秀な成績を収められた社高校の中原明穂さん（3年・書道部・前右）、藤原朱都花さん（3年・美術部・後左）、牧 帆純さん（2年・美術部・後右）、中田夏生さん（2年・文芸部・前左）の4人が、今夏、茨城県で行われた全国高校総合文化祭に兵庫県代表として出場されました。

全国大会ではレベルの高さを感じるとともに、技法などで様々な気づきがあったと話してくれました。今回の経験を大きな自信にして、夢への道をまい進してください。

※デザインの部の藤原さん、絵画の部の牧さんの作品は、平成27年8月まで兵庫県庁でご覧いただけます。

加東のちから自慢、世界を狙う



力を込める時政さん（右）

今夏、仙台市で行われた第13回アジアオープンアームレスリング大会で、時政洋平さん（上中）が、一般男子レフトハンド90kg級で、アジア2位に輝きました。「ワンマッチなら世界でも負けない自信があります」と話される時政さん。「何試合でもベストの状態と戦えるように、スタミナを磨きます」と、来年アメリカ・ラスベガスで開催される世界大会での頂点奪取に、闘志をみなぎらせていました。

師弟、全国へ



活躍を誓う常陰さん（中央）

社柔道少年団の常陰司竜さんが、第30回兵庫県柔道整復師会少年柔道大会個人戦で優勝され、10月に行われる全国大会に、同少年団の中村さんが率いる県選抜チームの大将として出場されます。1回戦に100kgを超える相手と戦うことが決まっている常陰さんは「今、一本背負いを磨いています。大きい相手でも投げて、全試合勝利を目指します」と、気合の入った表情でした。

ありがとうございます



国際ソロプチミスト北播磨のみなさんから、やしろこどものいえに、図書購入費用として3万円をいただきました。



加東市商工会女性部のみなさんからいただいた、手作りの伝の助人形が庁舎1階ロビーで、みなさまをお出迎えしています。ぜひご覧ください。

豪雨被害・丹波市への復旧支援



8月から9月にかけて、豪雨被害にあった丹波市の救援に、社高校のみなさんが活躍しました。被害の発生直後から、運動部に所属する生徒を中心にボランティア活動を開始し、9月6日には、生徒会役員が募った80人のチームが丹波市で土のう運びや道路・水路の復旧などに従事しました。

同じ9月6日に、社高校JRC（青少年赤十字）部のみなさんは、市内の商業施設で丹波市への募金活動を行いました。JRC部部長の鈴木柁志さんは「中には紙幣を入れてくれる人もいて、驚きました。たくさんの人が募金してくれて、ありがたかったです」と協力してくれた人々に感謝していました。この日集まった7万345円の善意は、加東市社会福祉協議会を通じて、全額丹波市へ寄附されました。

なお、加東市も、8月20日からの災害ごみ収集作業を皮切りに、給水応援活動や家屋被害認定など、機材の提供・職員の派遣で、支援を続けています。

プロから学ぶ『おもてなし』の心



9月10日、滝野公民館で、『幸せを創る料理教室』和食教室を開催しました。プロの料理人である講師・安田俊幸さんから直接料理を学べるとあって、幅広い年齢層から多くの参加がありました。

学んだ和食6品は、出し巻玉子などの一般的なものから、大根の桂剥きなどの高度な技が必要なもので、参加した病院勤務の栄養士・藤本美奈子さん（松尾）は、「今日学んだことは、行事食などの献立に生かせそうです」と、真剣な面持ちで包丁を走らせていました。

踊って夏を締めくくる



8月30日、加東市ステラパークで、加東市夏のおどりが開催されました。19時に、総踊りがスタート。大きな輪を作る各踊り連と一緒に来場者も参加し、連日踊り込んだ『加東よしよし音頭』『炭坑節』などを楽しんでいました。

また、踊りのほかにも、打ち上げ花火、多数集まった露店など、夏の夜の風物が満載の催しで、過ぎゆく夏を見送るにふさわしい盛況ぶりでした。

ケーブルテレビでキャスター体験



8月26日、市内の小学生5人が加東ケーブルビジョンのニュース番組に出演し、テレビ放送の現場を体験しました。

本格的な体験をしてもらうため、出演前には、原稿の読み方や発音・息継ぎなどを練習する研修日も設けました。「将来の夢はキャスターです」と話してくれたのは、滝野南小5年の中山歩足さん。「初めてで緊張しました。たくさんの言葉を続けて話すのが難しかったけど、楽しかったです」と、満面の笑顔でした。

ご長寿、おめでとうございます



今年94歳を迎えられた鳥田好美さん（黒谷）に、9月15日、県連合婦人会からお祝いが贈られました。鳥田さんは、

若いころから得意とされている手芸や、畑仕事を楽しみにして暮らしておられ「今年はスイカがたくさんになりました。今は大根の成長が楽しみです」と明るく話してくださいました。これからも様々なことを楽しみながら、元気でお過ごしください。

まちかどトピックス

TOPICS

身近な話題など、お気軽にご連絡ください。

広報係がカメラを持って伺います。

企画部秘書広報課
（庁舎4階）
☎43-0387